

中期経営計画(2026年3月期－2028年3月期)の目標

「2035年のあるべき姿」の実現に向けた「第1フェーズ」

超大型案件と着実な成長で、確かな目標達成の見通しへ

「10年プラン2035」達成に向けて、3つの期間に分けて作成した中期経営計画のうち、第1フェーズの2026年3月期-2028年3月期の中期経営計画では、2028年3月期の完成工事高の目標を3,365億円とし、過去最高を見込んでいます。

受注工事高について、2026年3月期は超大型案件が見込まれることから、過去最高となる予想です。2028年3月期は2026年3月期には達しないものの、これまで着実に受注工事高を伸ばしており、3,000億円水準となる見込みです。

経常利益、当期純利益は、「10年プラン」実現のための成長投資によって固定費が膨らむものの、完成工事高の増加により増益を見込んでおり、2028年3月期のROEは10%超の10.3%を目指します。

自己資本比率は、株主還元や成長投資の強化、売上拡大に

伴う立替などの資金需要を見込み、50%を切る水準に設定しています。

株主還元は、2026年3月期に比率の見直しを行いました。DOE4.0%(ROE10%×配当性向40%)とし、安定的な配当を予定しています。年間配当は2026年3月期に94円、2028年3月期に103円と増配を見込んでいます(2025年4月1日付の株式分割を織り込んでいます)。自己株式の取得については、年間50億円分を実施する方針です。

政策保有株式は、3か年で累計50億円を売却し、純資産比率を2028年3月期末時点で15%以下とする目標を掲げました。

非財務目標は、CO₂排出量の削減目標を設定。2022年度比で、スコープ1・2(当社グループが排出)で26%、スコープ3(サプライチェーン全体での排出)で15%の削減を目指します。

			2026年3月期(予想)	2028年3月期(目標)
財務指標	受注工事高		3,620億円	2,960億円
	完成工事高		2,790億円	3,365億円
	経常利益		182億円	227億円
	当期純利益		120億円	158億円
	ROE		8.1%	10.3%
	自己資本比率		45%以上	40%以上
	還元方針	DOE	4.0%(目指すROE水準10%×配当性向40%)	
		自己株式取得	年間50億円	
政策保有株式	対純資産比率	15～20%	15%以下	
非財務指標	CO ₂ 排出量		スコープ1・2: 26%削減 スコープ3 : 15%削減(2022年度比)	

当社グループは、「当社の市場競争力」と「市場の成長性」を鑑み、「グローバルに成長する産業」に経営資源を集中する戦略です。重点注力市場には「半導体・電子部品」「バッテリー」「データセンター」「バイオ・医薬品」「モビリティ（自動車／二輪車／鉄道／航空機）」の5つの分野を設定しています。

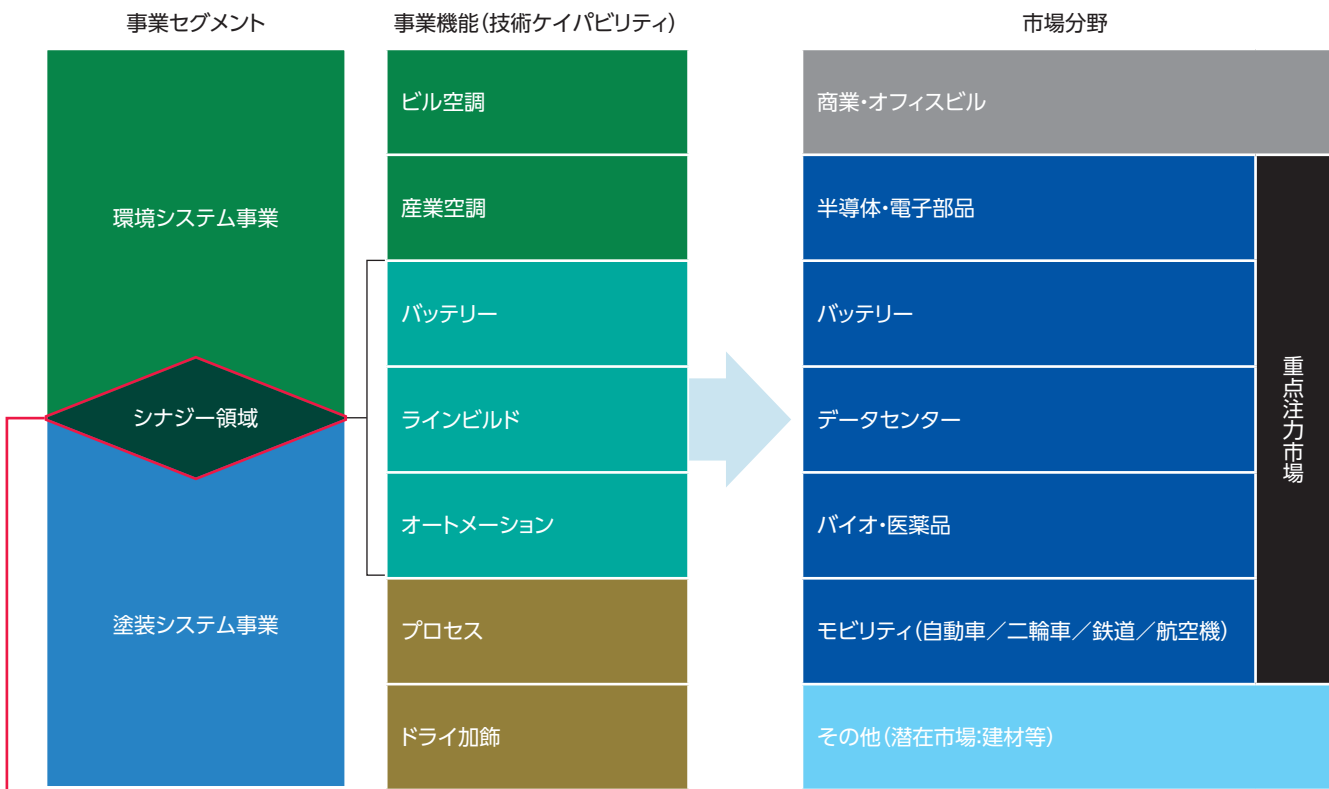
重点注力市場において成長事業を創出するために、当社のコア事業である「環境システム事業」と「塗装システム事業」を成長させるとともに、両事業の技術をかけ合わせた「シナジー領域」を拡大することで、新たな価値を創造し、重点注力

市場での存在感を高めることを掲げています。

なお、国内市場についても、当社は引き続き重要な市場であると認識しており、既存のお客さまやパートナー企業との関係強化、新たなニーズへの対応、品質・サービスの向上など、持続的な成長に向けた取り組みを継続していきます。国内外双方でのバランスの取れた成長を目指し、国内市場で培った技術や知見をグローバル展開にも活かすことで、企業価値の最大化を図っていきます。

「環境システム」「塗装システム」の2事業を基軸に重点注力市場を攻める

成長のキープポイントは、両事業のシナジーによる成長事業の創出



増加するバッテリー工場の建設需要に応える、新しい製造ライン構築方式の提案

ー 環境システムと塗装システムによるシナジーに向けた取り組み ー

- 米国拠点を中心とした EV バッテリー製造工場への対応領域の拡大
環境システム事業の日本国内での実績・ノウハウ・人的リソースを米国拠点に投入し、熱源供給、自社保有技術（溶剤回収、ドライルーム）へと請負範囲を拡大しています。また、当社がワンストップソリューションメーカーへと成長するための準備も進めています。
- 製造ライン構築のモジュール化による納期短縮・コスト削減提案
両事業が他の産業領域で培ってきた設計施工方式を融合し、バッテリー市場に展開していきます。特に、ドライルーム等の特殊環境エリアに対してはミニエンバイロメント化、熱源供給エリアに対してはモジュール化が可能です。モジュール化に関しては製造装置、マテハン装置にも対応し、納期短縮を目指します。

